

Harmony among People,
Technology, and Environment.



株主の皆様へ

第84期 営業のご報告

平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで

CONTENTS

株主の皆様へ	1
連結財務ハイライト	1
連結財務諸表	3
単体財務諸表	4
事業別の概況	5
トピックス	7
会社情報	9



高圧ガス工業株式会社

証券コード 4097



高圧ガス工業グループ 企業理念

1. 「人と技術と環境の調和。無限の可能性に挑む。」という理念のもと、「創業の精神を忘れずに、アセチレンバウム（アセチレンの樹）の夢を追い求めて、限りない可能性の炎を燃やし続ける」グループ企業をめざします。
2. 「株主」及び「取引先」各位ならびに「従業員」を三位一体と考え、公正妥当な倫理基準に基づいた事業活動を通じて、社会に貢献できる経営を行ないます。
3. 全般的な経営の効率化を地道に推進し、企業体質の健全性を維持しながら、企業価値を高め、事業規模の拡大をはかります。
4. 「安全・安心をすべての基本姿勢」とし、創業以来一貫して、この姿勢を貫いております。
5. 「地域に密着した企業ブランド」を構築し、存在感のあるグループ企業をめざします。

この企業理念は、高圧ガス工業グループ企業共通の認識であり、全社一丸となって実現に努めてまいります。

株主の皆様へ



取締役社長

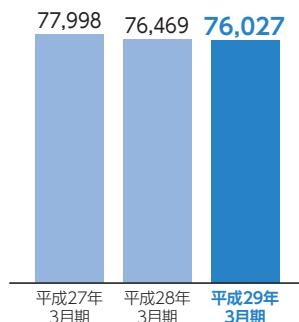
澁谷 信雄

平素は格別のご高配を賜り有難く厚く御礼申し上げます。
さて、当社グループ第84期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の営業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

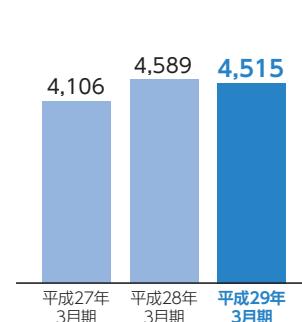
当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調がみられたものの、中国や新興国経済の成長鈍化、英国

連結財務ハイライト

売上高 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



のEU離脱問題などによる世界経済の減速懸念、米国新政権の政策動向などにより先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループは市場が求める安全・安心な製品やサービスを供給することを基本とし、安定的な収益確保に向けた販売体制の強化や生産体制の効率化に取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度の売上高は760億27百万円(前期比0.5%減少)、営業利益は45億15百万円(前期比1.6%減少)、経常利益は51億5百万円(前期比0.9%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は33億26百万円(前期比7.7%増加)となりました。

当事業年度の期末配当金につきましては、1株につき7円とさせていただきます。

平成28年12月9日に1株につき7円を中間配当金としてお支払しておりますので、1株につき年間合計14円となります。

当社グループは、平成28年4月(第84期)に中期経営計

画「チェンジ&チャレンジ'20」をスタートさせました。ガス事業、化成品事業、ITソリューション事業の3つの事業を柱に、健全で持続的な成長を可能とする企業体質を確立させるため、組織の機能整備と体制強化、積極的な戦略投資により、コア事業の拡大ならびに収益を生む新規事業にチャレンジしてまいります。

引き続き「安全」・「安心」をすべての基本姿勢とし、企業体質の健全性に留意して事業規模の拡大をはかり社業の発展に努めるとともに、企業理念、企業倫理行動指針に基づいたコーポレート・ガバナンス体制の整備と強化に取り組んでまいります。

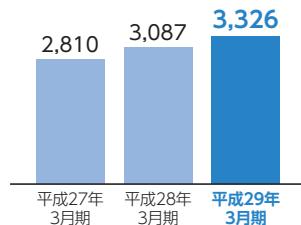
株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

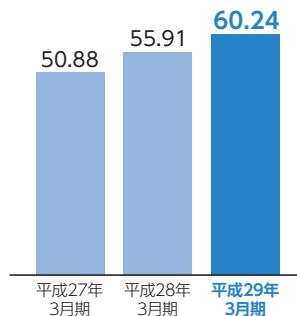
経常利益 (単位:百万円)



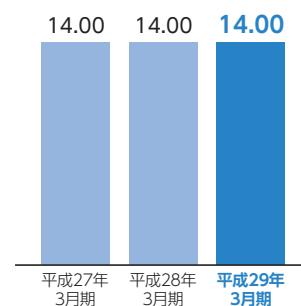
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



1株当たり当期純利益 (単位:円)



1株当たり配当金 (単位:円)



連結貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

	第83期末 (平成28年3月31日)	第84期末 (平成29年3月31日)	増減額
流動資産	43,550	44,613	1,062
固定資産	32,354	35,216	2,861
流動負債	24,879	22,795	△2,084
固定負債	3,202	5,608	2,405
純資産	47,823	51,426	3,603
総資産	75,905	79,829	3,924

連結損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

	第83期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	第84期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	増減額
売上高	76,469	76,027	△441
営業利益	4,589	4,515	△74
経常利益	5,154	5,105	△48
親会社株主に帰属する当期純利益	3,087	3,326	238
1株当たり当期純利益	55円91銭	60円24銭	4円33銭

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位: 百万円)

	第83期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	第84期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,632	5,206	573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,876	△2,681	194
財務活動によるキャッシュ・フロー	△897	△1,982	△1,085
現金及び現金同等物の期末残高	15,648	16,181	533

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

単体貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

	第83期末 (平成28年3月31日)	第84期末 (平成29年3月31日)	増減額
流動資産	35,881	36,045	164
固定資産	28,984	31,638	2,653
流動負債	20,815	18,825	△ 1,990
固定負債	1,528	3,916	2,388
純資産	42,521	44,941	2,419
総資産	64,865	67,683	2,817

単体損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

	第83期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	第84期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	増減額
売上高	61,291	60,833	△ 458
営業利益	2,788	2,582	△ 206
経常利益	3,622	3,442	△ 179
当期純利益	2,284	2,331	47
1株当たり当期純利益	41円36銭	42円22銭	86銭

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

期末配当

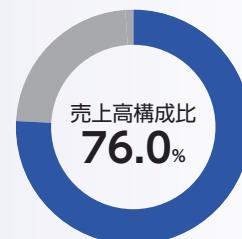
期末配当金 1株につき7円 総額386,437,408円

支払開始日 平成29年6月30日



ガス事業 売上高 577億58百万円 営業利益 43億73百万円

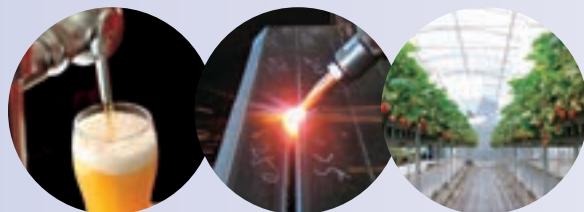
売上高 (単位:百万円)		営業利益 (単位:百万円)	
平成29年3月期	57,758	平成29年3月期	4,373
平成28年3月期	57,906	平成28年3月期	4,440
平成27年3月期	59,121	平成27年3月期	4,152



営業の概況

『溶解アセチレン』は、主要需要先である建設、土木等の工事向けが減少し、売上高は前期を下回りました。『その他工業ガス等』は、アルゴン、窒素、炭酸ガス、特殊ガスが新規需要先等の獲得により増加しましたが、LPガス等の石油系ガスが新規需要先の獲得による販売数量の増加にもかかわらず、輸入価格の大幅な下落に伴ない販売価格が低下し、売上高は前期を下回りました。『溶接溶断関連機器』は、溶接ロボットや工作機械等の需要が回復し、また、ガスエンジニアリング工事の積極的な受注獲得に伴ない、売上高は前期を上回りました。『容器』は、消火設備装置向けの需要が増加し、また、半導体・電子向け特殊容器の需要の増加により、売上高は前期を上回りました。

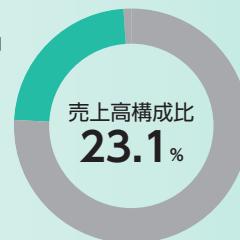
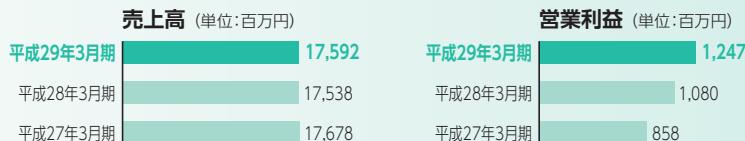
ガス事業といたしましては、国内需要の減少が続くなか、当社グループとの連携を一層深めながら、地域に密着したシリンダーガスビジネスの強化に努めてまいります。また、ユーザー層の変化に対応すべく、生産の効率化、物流の合理化を推し進めるとともに、安全・保安を第一に掲げ、技術力の向上に努めてまいります。





化成品事業

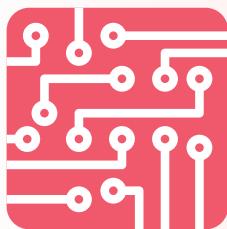
売上高 **175.92** 億円 営業利益 **12.47** 億円



営業の概況

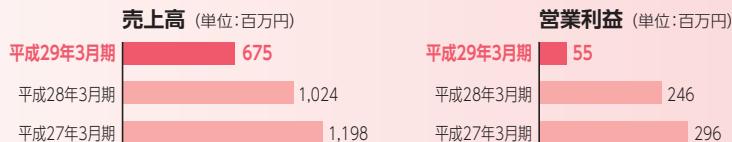
『接着剤』は、ペガールが新規需要先の獲得により紙用、塗料用、土木・建築用に需要を伸ばし、シアノンが海外向けに為替の影響を受けて減少したものの、ペガロックが国内向けに新規需要先を獲得し、また、海外向けに高機能品が弱電分野の市場開拓により増加し、売上高は前期を上回りました。『塗料』は、エアゾール製品が製造ラインの増強により防水スプレーなどが増加したものの、建築用塗料が改修需要の低迷と天候不順により工事が減少し、売上高は前期を下回りました。

化成品事業といたしましては、ITを利用した原料・製品在庫の最適化、物流の合理化を行ない安定供給を確保するとともに研究開発、営業開発に力を入れ、環境にやさしい製品の提供に努めてまいります。



その他事業

売上高 **6.75** 億円 営業利益 **55** 百万円



営業の概況

LSIカード関連が、鉄道事業者向けに伸び悩み、バス事業者向けも大きく減少、また、海外向け光学機器の需要が大幅に減少し、売上高は前期を下回りました。

ITソリューション事業といたしましては、鉄道業界、産業機器業界へ、RFタグと電子ペーパーを融合した「ディスプレイタグ」、無線機能を搭載したLSIカード、次世代高速大容量LSIカードなどを使用したシステムを積極的に販売してまいります。





事務所棟

鹿島営業所を移転しました

平成29年3月、「物流の拠点」・「情報発信の拠点」を基本構想とし、鹿島営業所を移転しました。

新営業所は、関東地区及び東北地区の物流拠点としての役割を担っています。また、展示スペースを設け、当社グループの各商材を展示するとともに、体験型デモンストレーション機器を屋内外に設置するなど、各商材の機能・効果を「見て」、「触れて」、「感じて」もらえる情報発信型の営業所となっています。

新しい価値を創出する拠点として、お客様のニーズに的確に応えてまいります。



展示・体験スペース

浸炭向けアセチレン容器の開発

浸炭向けアセチレン容器は、独自の製造技術で、アセチレンガスへの溶剤成分の混入を防ぐ構造としたことにより、純度の高いアセチレンガスが得られ、高品質な浸炭を可能にします。標準的なアセチレン容器に比べ、ガスの残量がなくなるまで純度が維持されること、また、充填容量の増加により長時間の使用が可能になりました。



アセチレン容器製造工場 (播磨工場)



浸炭向けアセチレン容器

RF タグと電子ペーパーを融合させた次世代タグ

「ディスプレイタグ」

RF タグと高解像度の電子ペーパーとを融合させた「ディスプレイタグ」の販売を始めました。

作業指図書・工程管理票などの表示内容の書換えが簡単にでき、IoT化が進む企業の生産現場における工程管理の作業負担の軽減やコスト削減に効果があります。

主な仕様

外形寸法 [mm] : 139 (W) × 58 (H) × 13 (T)

表示部寸法 [mm] : 57 (W) × 38 (H)

重量 [g] : 90

解像度 [Dpi] : 117 (264 × 176 ピクセル)

メモリ容量 : 272byte



ディスプレイタグ

会社概要 (平成29年3月31日現在)

商号	高圧ガス工業株式会社
設立	昭和33年6月26日
資本金	28億85百万円
従業員	818名
本社	大阪市北区中崎西二丁目4番12号 (梅田センタービル28階) 電話06(7711)2570 (代表)
東京事務所	東京都千代田区内幸町一丁目2番1号 (日土地内幸町ビル9階) 電話03 (3595) 3128 (代表)
営業所	14カ所
出張所	11カ所
工場	16カ所 (ガス事業) 3カ所 (化成品事業)

当社Webサイトで各種情報を公開しております。

<http://www.koatsugas.co.jp/>



役員 (平成29年6月29日現在)

取締役

代表取締役会長	竹内 弘幸	
代表取締役社長	澁谷 信雄	
専務取締役	説田 和洋	
	黒木 幹也	
常務取締役	松井 良祐	
	杉岡 孝雄	
取締役	谷屋 五郎	福井 正郎
	森本 孝	吉高 紳介*
	森田 和博	笹野 哲郎*

※社外取締役

監査役

常勤監査役	長岡 史明
監査役	狩野 仁*
	山本 学*
	山崎 勇*

※社外監査役

執行役員

執行役員	大北 隆行	玉野 光樹
	中谷 光敏	竹村 忠
	荒木 淳支	磯田 光功
	片岡 一夫	野 杵 達也
	平田 恭清	

会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数 100,000,000株

発行済株式総数 55,577,526株

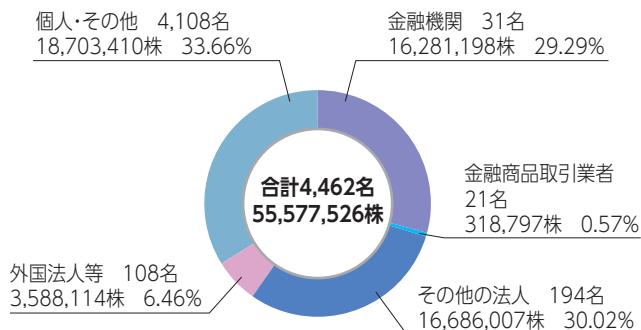
株主数 4,462名 (前期末比233名減)

大株主 (平成29年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
デンカ株式会社	6,906	12.51
こうあつ共栄会	6,639	12.02
共栄火災海上保険株式会社	4,003	7.25
大陽日酸株式会社	3,142	5.69
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,717	4.92
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,471	4.47
高压ガス社員持株会	1,745	3.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,671	3.02
北陸工業瓦斯株式会社	886	1.60
株式会社日本触媒	846	1.53

(注) 持株比率は、自己株式(372,182株)を控除して算出しています。

所有者別株式分布状況 (平成29年3月31日現在)



株主メモ

事業年度末日 毎年3月31日

定時株主総会 毎年6月

定時株主総会基準日 毎年3月31日

剰余金配当基準日 期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日

上場証券取引所 東京市場第1部

1単元の株式の数 100株

株主名簿管理人 〒100-0005
(特別口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

お問い合わせ先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
電話(通話料無料) 0120-094-777

手続き用紙のご請求 住所変更や配当金振込先のご指定など、株式に関する諸手続きに関しましては、お取引先の証券会社等にお問い合わせください。

ご所有の株式を特別口座にて管理している株主様につきましては、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行(上記の「お問い合わせ先」)にお問い合わせください。なお、一部の書類については三菱UFJ信託銀行のホームページ<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>から取り出し、請求することができます。

公告方法 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載URL

<http://www.koatsugas.co.jp/>

単元株式変更のご案内

平成28年10月1日付で、単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。



高压ガス工業株式会社

大阪市北区中崎西二丁目4番12号(梅田センタービル28階)
電話 06(7711)2570(代表)
<http://www.koatsugas.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。